



# 気候変動と社会変化を迎える今、 国土の未来をどう考えるか

豪雨災害からの安全と豊かな暮らしを実現するために



近年激化の傾向を見せている豪雨水害に対しては、関係者全員で流域のすべての場所で治水を進めようという流域治水の考え方が打ち出され、従来のインフラ構造物の有効活用に加えて、自然生態系の機能を活用するグリーンインフラや、農地の活用、緑地の保全、安全な地域への移転など、土地利用計画と一体となった方策が模索されている。一方、少子高齢化や情報化に伴う大きな社会変化を迎える今、土地とその上で生活を育む人からなる国土の未来のあり方と、気候変動への適応とは一体的に議論されるべきである。日本学術会議では、気候変動と大規模風水害への適応策についての提言・見解を発信してきた。そこで浮き彫りにされた課題の解決と社会実装に向けて、第一歩、第二歩を踏み出すための展開について、学と行政、市民に向けた発信を行う。

## 会場 日本学術会議講堂

東京都港区六本木 7-22-34

ハイブリッド開催 **参加費無料**



お申込み <https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0366.html>

申込締切 **令和8年5月25日(月)** 事前参加登録をお願いします。

主催 日本学術会議

後援 公益社団法人 土木学会、一般社団法人 日本建築学会、  
一般社団法人 防災学術連携体、一般社団法人 水文・水資源学会、  
公益社団法人 日本都市計画学会、公益社団法人 地盤工学会

問合せ 日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当 TEL 03-3403-6295

令和8年

5 / 29 金  
13:00~17:30



# 気候変動と社会変化を迎える今、国土の未来をどう考えるか 豪雨災害からの安全と豊かな暮らしを実現するために

## コーディネーター

清水 義彦 日本学術会議連携会員／国立研究開発法人土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター 研究・研修指導監

## 総合司会

平林 由希子 日本学術会議連携会員／芝浦工業大学工学部土木工学課程教授

有働 恵子 日本学術会議連携会員／東北大学大学院工学研究科教授

## スケジュール

13:00 ~ 13:15	<b>開催挨拶・趣旨説明</b>
	清水 義彦 日本学術会議連携会員・気候変動と国土の未来分科会委員長／国立研究開発法人土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター 研究・研修指導監
<b>Topic ハザード・リスクの科学的認識</b>	
13:15 ~ 13:30	<b>講演 気候変動による豪雨災害の激化</b> 平林 由希子 日本学術会議連携会員・気候変動と国土の未来分科会幹事／芝浦工業大学工学部土木工学課程教授
13:30 ~ 13:45	<b>講演 気候変動の流域土砂動態への影響</b> 有働 恵子 日本学術会議連携会員・気候変動と国土の未来分科会幹事／東北大学大学院工学研究科教授
13:45 ~ 14:00	<b>講演 土砂災害を引き起こす要因－地形とともに土の特性の理解が大切－</b> 小峯 秀雄 日本学術会議連携会員／早稲田大学理工学術院創造理工学部社会環境工学科教授
<b>Topic 現場での実装に向けて</b>	
14:00 ~ 14:15	<b>講演 流域治水の現場実装から－行政担当者を経験した研究者の立場から－</b> 瀧 健太郎 京都大学防災研究所水資源環境研究センター教授
14:15 ~ 14:30	<b>講演 耐水建築の設計・普及を考える</b> 田村 和夫 日本学術会議連携会員／建築都市耐震研究所代表
14:30 ~ 14:45	<b>講演 マルチハザードに対応可能な建築とまちづくり</b> 久田 嘉章 日本学術会議連携会員／工学院大学建築学部まちづくり学科教授
14:45 ~ 15:00	<b>講演 事前防災を踏まえたまちづくり－その実践に向けて－</b> 田村 圭子 日本学術会議第三部会員／新潟大学危機管理本部危機管理センター教授
15:00 ~ 15:15	<b>休憩</b>
<b>Topic リスクを踏まえた豊かな暮らしへのアプローチ</b>	
15:15 ~ 15:30	<b>講演 グリーンインフラの社会実装－その機能と価値観を実感させる手立て－</b> 村上 暁信 日本学術会議連携会員／筑波大学システム情報系教授
15:30 ~ 15:45	<b>講演 ダムに貯まる厄介者を漁民はどう受け入れたか－ダム堆砂による干潟生物の再生－</b> 田井 明 日本学術会議連携会員／福岡工業大学社会環境学部社会環境学科教授
15:45 ~ 16:00	<b>講演 治水施設を暮らしの空間へ－霞堤と調整池から考える国土と暮らしの未来－</b> 小野 悠 日本学術会議連携会員／豊橋技術科学大学大学院工学研究科准教授
16:00 ~ 16:15	<b>講演 持続可能な流域総合水管理へ向けて</b> 沖 大幹 日本学術会議第三部部長／東京大学大学院工学系研究科教授
16:15 ~ 16:30	<b>休憩</b>
16:30 ~ 17:25	<b>総合討議</b>
	<b>司会</b> 清水 義彦 日本学術会議連携会員・気候変動と国土の未来分科会委員長／国立研究開発法人土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター 研究・研修指導監
	持田 灯 日本学術会議連携会員・気候変動と国土の未来分科会副委員長／東北大学名誉教授
	<b>パネリスト</b> 小峯 秀雄 日本学術会議連携会員／早稲田大学理工学術院創造理工学部社会環境工学科教授
	久田 嘉章 日本学術会議連携会員／工学院大学建築学部教授
	田村 圭子 日本学術会議第三部会員／新潟大学危機管理本部危機管理センター教授
	小野 悠 日本学術会議連携会員／豊橋技術科学大学大学院工学研究科准教授
	小澤 盛生 国土交通省水管理・国土保全局河川計画課河川計画調整室長
	鈴木 耕平 (株)たがやす代表取締役／流域ぶらっとフォーム共同代表理事／東京大学 農学共同研究員
17:25 ~ 17:30	<b>閉会挨拶</b> 持田 灯 日本学術会議連携会員・気候変動と国土の未来分科会副委員長／東北大学名誉教授
17:30	<b>閉会</b>

